

**「市民満足度調査」**

**集計・分析結果報告書**

**平成22年6月**

**千 曲 市**

# 1. 調査の概要

---

---

## 1 調査の目的

平成 19 年 4 月に策定した総合計画の目標に対し、市民の皆さんがどの程度重要と考えているか、また、現状に対する満足度はどの程度かをお聴きし、今後の市政運営に役立てるため「市民満足度調査」を平成 20 年度より実施しています。

昨年度より行政評価(施策評価)に、市民満足度調査の結果を絡めて評価しています。

## 2 調査方法

- (1) 調査対象 満 18 歳以上の市民
- (2) 標本数 2,000 人
- (3) 調査区域 千曲市全域
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送方式(料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送)
- (6) 調査期日 平成 22 年 5 月 25 日

## 3 調査票の配付及び回収結果

- (1) 調査票配付数 2,000 票
- (2) 有効回収数 652 票
- (3) 有効回収率 32.6%

前回(平成 21 年)配付及び回収結果

- (1) 調査票配付数 3,000 票
- (2) 有効回収数 1,049 票
- (3) 有効回収率 35.0%

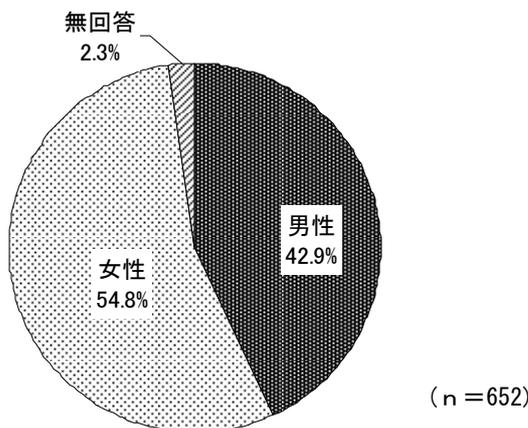
## 4 結果利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示し、個々の項目はそれぞれ少数第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、比率の合計が必ずしも 100%にならないことがある。

## 2. 回答者の属性

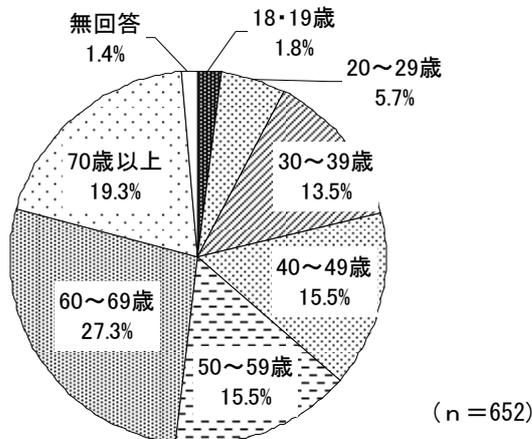
### (1) 性別

性別は、「男性」が42.9%、「女性」が54.8%で、「女性」の回答者の方が多い。

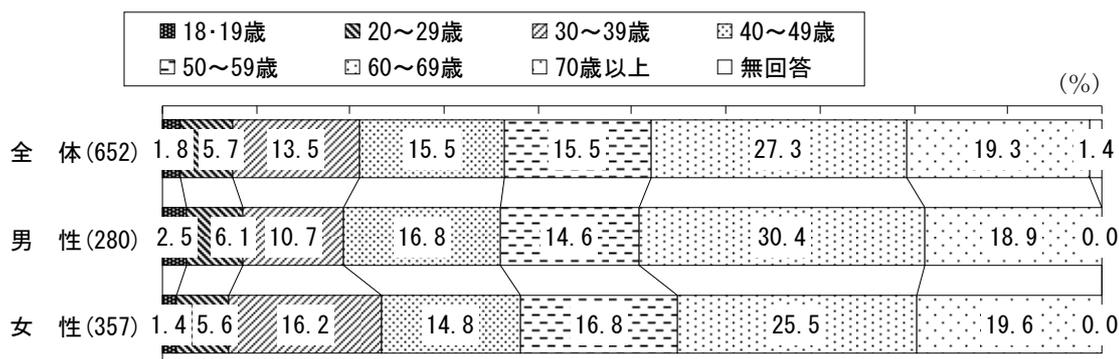


### (2) 年齢

年齢は、「60～69歳」が27.3%、「70歳以上」が19.3%、「50～59歳」が15.5%となっており、高い年代が多く、60歳以上の回答者がほぼ半数を占めている。

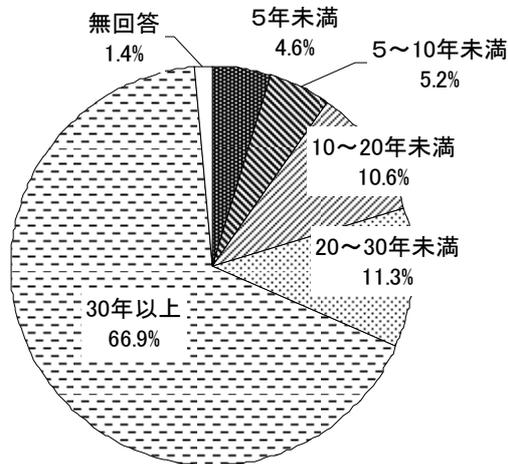


性別による年代の比率は、男女とも「60～69歳」が最も多く、「18・19歳」が最も少ない。



### (3) 居住年数

居住年数は、「30年以上(66.9%)」が最も多く、「5年未満(4.6%)」が最も少ない。  
 平成21年調査結果と比較すると、「30年以上」は3.4%増加しており、「5～10年未満」、  
 「10～20年未満」、「20～30年未満」は、いずれもわずかながら減少している。

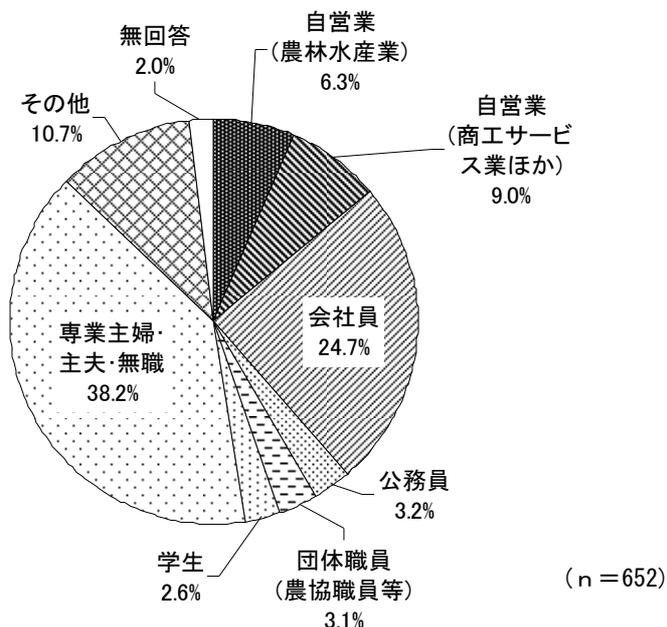


### (4) 職業

職業は、「専業主婦・主夫・無職(38.2%)」と最も多く、次いで「会社員(24.7%)」、「自営業(商工サービス業ほか)(9.0%)」となっている。

〈農林水産業〉と〈商工サービス業ほか〉を合わせた“自営業”は15.3%、「会社員」、「公務員」、「団体職員」を合わせた“勤め人”は31.0%、「専業主婦・主夫・無職」は38.2%となっている。

平成21年調査結果と比較すると、各職業ともほぼ同じ割合となっている。



### 3. 調査の結果

#### (1) 市政への満足度と重要度

問1 以下の項目は、総合計画に掲げる事項で、千曲市の目指す状態を記載しています。千曲市にとってどの程度重要か、また、目指す状態と比較して、現状はどの程度満足しているかについて、あなたが感じている程度に近いものに1つ○をつけてください。

##### <市政にとっての重要度>

「重要である」の割合が高いのは、「保健・医療(69.6%)」、「上下水道(67.5%)」、「ごみ処理(61.2%)」であり、6割を超えている。次いで、「安全・安心(55.4%)」、「移住・定住(51.7%)」、「教育(51.5%)」、「広域行政(51.4%)」の順となっている。

一方、重要度の低い項目を見ると、「国際交流(12.7%)」は「重要である」の割合が最も低く、次いで、「情報コミュニケーション(18.1%)」、「生涯学習(21.0%)」、「歴史・文化財(21.5%)」の順となっている。

##### <市政への満足度>

「満足している」と「まあ満足している」の2つを合わせた“満足”の割合が最も高いのは、「上下水道(61.8%)」である。次いで、「地球環境保全(56.4%)」、「歴史・文化財(55.3%)」、「安全・安心(52.6%)」、「食文化(52.2%)」、「健康づくり(52.0%)」、「公園・緑地(51.2)」などの順となっている。

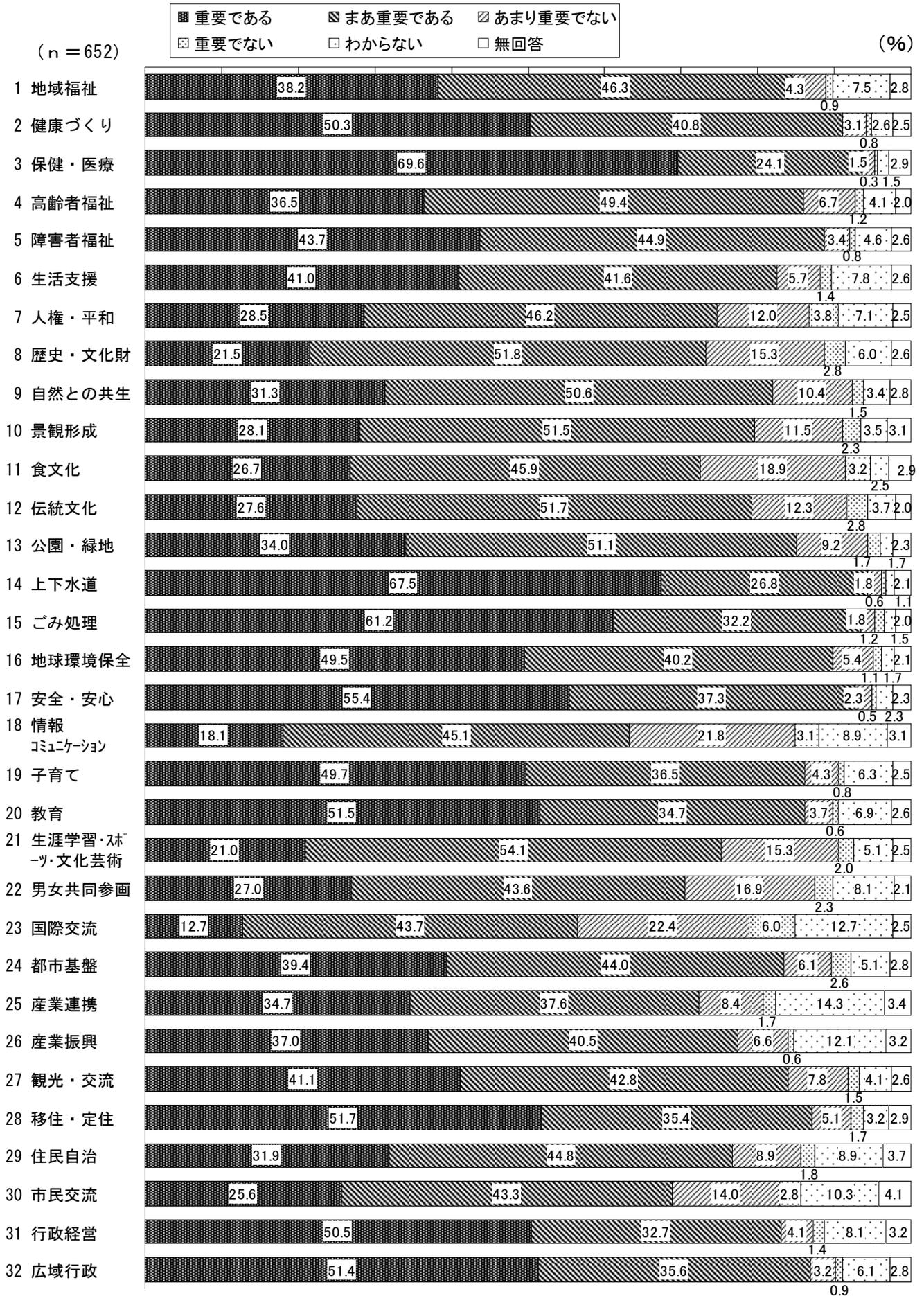
「あまり満足していない」と「満足していない」の2つを合わせた“不満”の割合が最も高いのは、「観光・交流(65.3%)」である。次いで、「移住・定住(60.4%)」、「産業振興(60.3%)」、「保健・医療(56.7%)」などの順となっている。

##### <市政への満足度の経年変化>

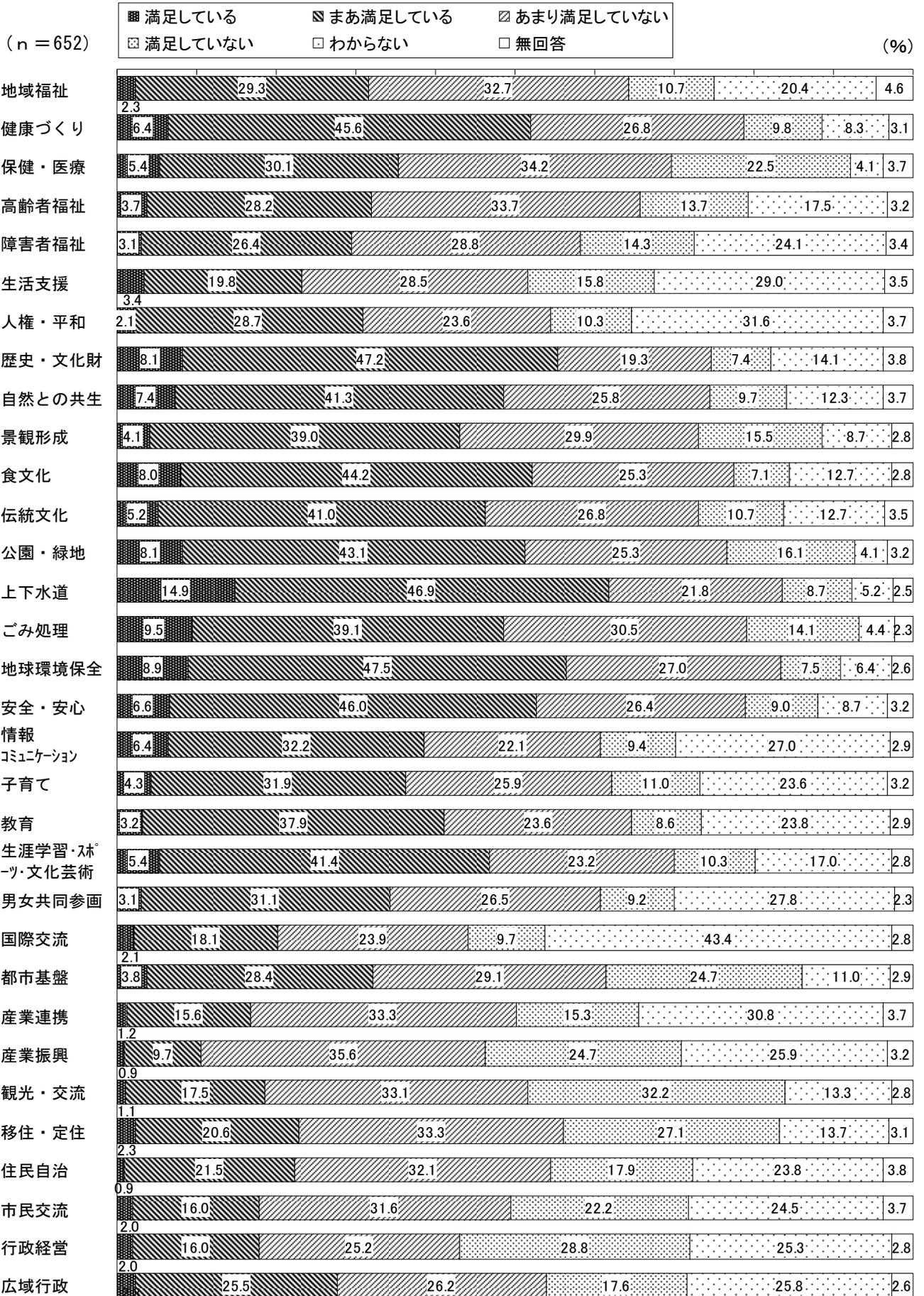
市政への満足度についての平成21年調査結果との比較は、“満足”の割合が増加しているのは、「地球環境保全(+9.9%)」、「広域行政(+8.3%)」、「地域福祉(+6.3%)」、「教育(+6.0%)」などとなっている。

一方、“不満”の割合が増加しているのは、「国際交流(+5.3%)」、「観光・交流(+4.1%)」、「高齢者福祉(+3.1%)」、「市民交流(+2.8%)」、などとなっている。

< 市政にとっての重要度 >



< 市政への満足度 >



#### <重要度の平均スコア>

32項目の市政にとっての重要度について、「重要である」に+10点、「まあ重要である」に+5点、「あまり重要でない」に-5点、「重要でない」に-10点の点数を与え、平均スコアを求めた。これによると、平均スコアの最大は+10点、最小は-10点であり、点数が大きいほど重要度が高いことになる。

平均スコアが最も高いのは、「保健・医療(8.06)」である。次いで、「上下水道(7.94)」、「ごみ処理(7.52)」、「安全・安心(7.24)」、「健康づくり(6.84)」などの順となっている。

平均スコアが最も低いのは、「国際交流(1.74)」である。次いで、「情報コミュニケーション(2.67)」、「歴史・文化財(3.70)」、「食文化(3.70)」などの順となっている。また、32項目全体の平均スコアは5.42であった。(前年度の平均スコアは、5.51)

平成21年調査結果とのランキング比較(9頁参照)において、「保健・医療(1位)」、「上下水道(2位)」、「ごみ処理(3位)」、「安全・安心(4位)」の上位4項目に順位の変動はなかった。

ランキングが上昇したのは、「健康づくり(6位から5位)」、「広域行政(10位から6位)」、「移住・定住(11位から9位)」などである。一方、ランキングが下降したのは、「教育(5位から7位)」、「子育て(7位から10位)」、「障害者福祉(9位から11位)」などとなっている。

#### <満足度の平均スコア>

重要度と同様に、市政への満足度についても、32項目ごとに「満足している」に+10点、「まあ満足している」に+5点、「あまり満足していない」に-5点、「満足していない」に-10点の点数を与え、平均スコアを求めた。

平均スコアが最も高いのは、「上下水道(1.87)」である。次いで、「歴史・文化財(1.47)」、「地球環境保全(1.17)」、「食文化(1.04)」、「安全・安心(0.74)」などの順となっている。

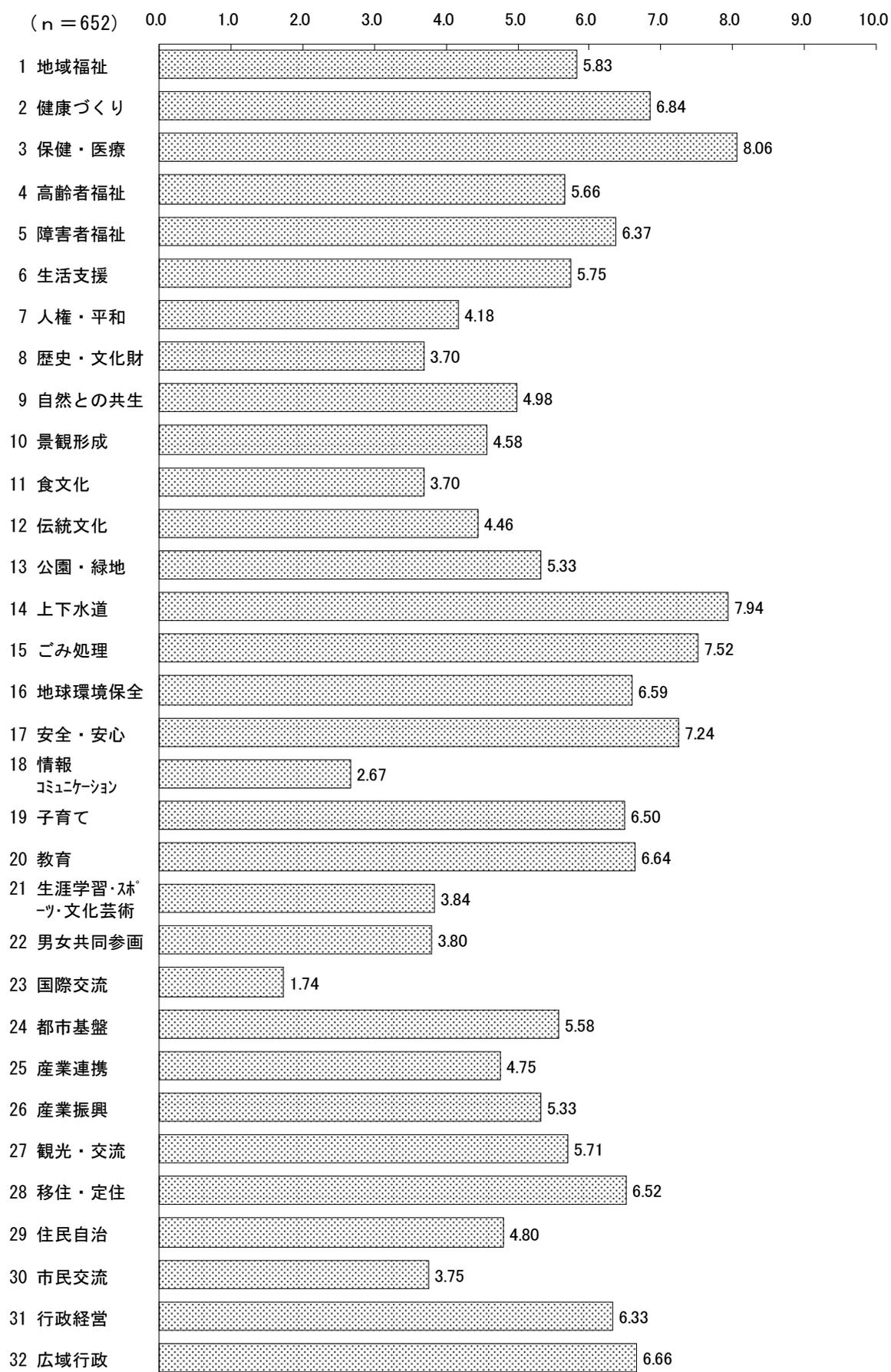
平均スコアが最も低いのは、「観光・交流(-3.90)」である。次いで、「産業振興(-3.67)」、「行政経営(-3.14)」、「移住・定住(-3.12)」、「市民交流(-2.81)」などの順となっている。また、32項目全体の平均スコアは-0.83であった。(前年度の平均スコアは、-1.05)

平成21年調査結果とのランキング比較(11頁参照)において、「上下水道(1位)」、「歴史・文化財(2位)」の上位2項目に順位の変動はなかった。

ランキングが上昇したのは、「教育(12位から10位)」、「ごみ処理(17位から13位)」、「子育て(18位から14位)」などで、最もランキングが上昇したのは、「地球環境保全(8位から3位)」である。一方、ランキングが下降したのは、「公園・緑地(10位から12位)」、「人権・平和(13位から16位)」、「高齢者福祉(19位から21位)」などとなっている。最もランキングが下降したのは、「国際交流(15位から19位)」である。

この他、「情報コミュニケーション(9位)」、「伝統文化(11位)」などは、順位の変動はない。

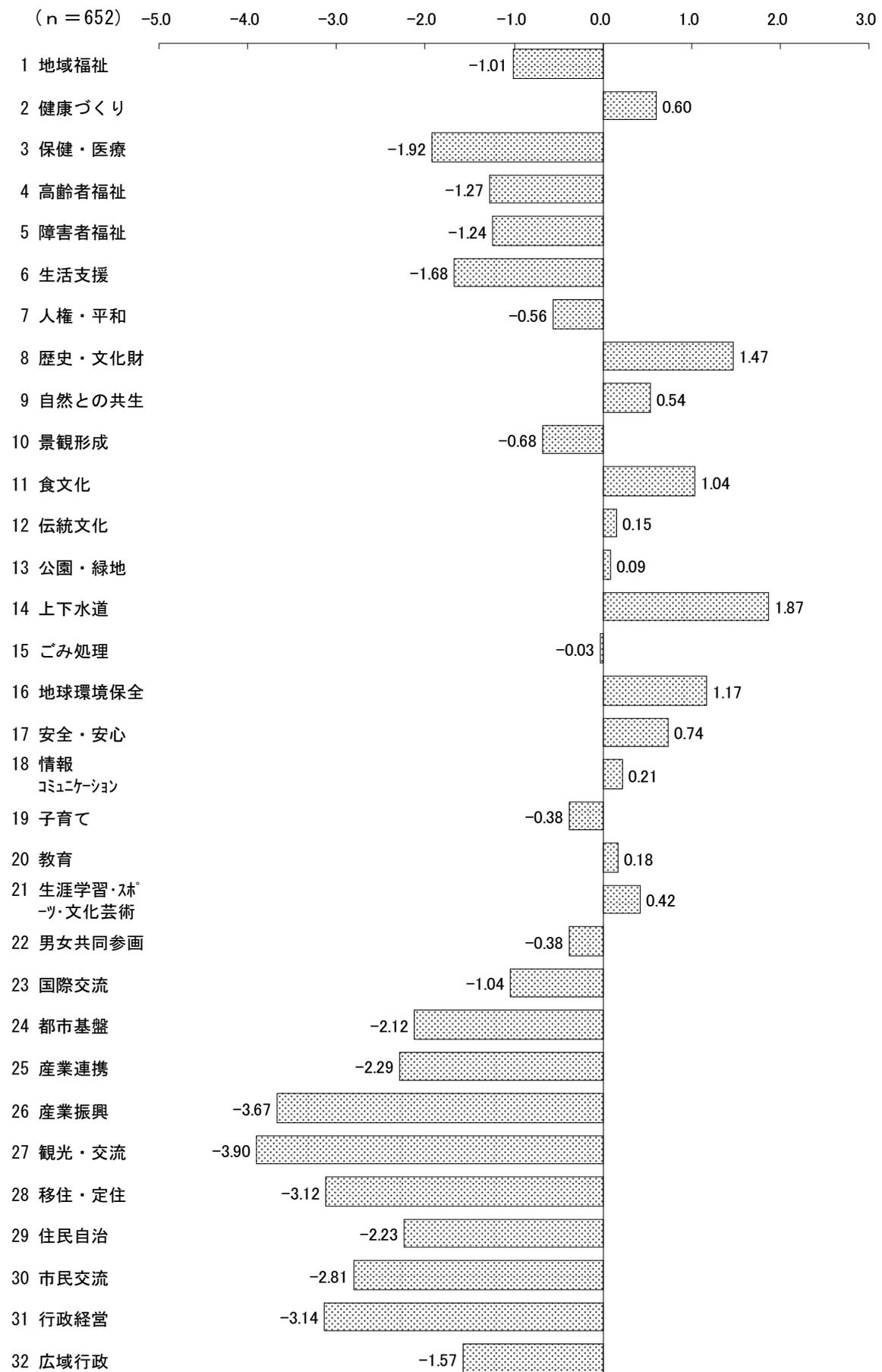
<重要度の平均スコア>



<重要度の平均スコアランキング>

ランク			項 目	ポイント数		
H22 (今回)	順位 変動	H21 (前回)		H22 (今回)	H21 (前回)	差
1	→	1	3 保健・医療	8.06P	8.14P	△ 0.08
2	→	2	14 上下水道	7.94P	7.81P	0.13
3	→	3	15 ごみ処理	7.52P	7.62P	△ 0.10
4	→	4	17 安全・安心	7.24P	7.39P	△ 0.15
5	↑	6	2 健康づくり	6.84P	6.73P	0.11
6	↑	10	32 広域行政	6.66P	6.46P	0.20
7	↓	5	20 教育	6.64P	6.83P	△ 0.19
8	→	8	16 地球環境保全	6.59P	6.62P	△ 0.03
9	↑	11	28 移住・定住	6.52P	6.45P	0.07
10	↓	7	19 子育て	6.50P	6.69P	△ 0.19
11	↓	9	5 障害者福祉	6.37P	6.57P	△ 0.20
12	↑	13	31 行政経営	6.33P	6.00P	0.33
13	↑	14	1 地域福祉	5.83P	5.96P	△ 0.13
14	↓	12	6 生活支援	5.75P	6.01P	△ 0.26
15	↑	16	27 観光・交流	5.71P	5.69P	0.02
16	↓	15	4 高齢者福祉	5.66P	5.70P	△ 0.04
17	↑	18	24 都市基盤	5.58P	5.46P	0.12
18	↓	17	13 公園・緑地	5.33P	5.47P	△ 0.14
19	→	19	26 産業振興	5.33P	5.45P	△ 0.12
20	↑	21	9 自然との共生	4.98P	4.98P	0.00
21	↓	20	29 住民自治	4.80P	5.07P	△ 0.27
22	↑	23	25 産業連携	4.75P	4.88P	△ 0.13
23	↓	22	10 景観形成	4.58P	4.95P	△ 0.37
24	→	24	12 伝統文化	4.46P	4.73P	△ 0.27
25	→	25	7 人権・平和	4.18P	4.43P	△ 0.25
26	↑	27	21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	3.84P	4.31P	△ 0.47
27	↓	26	22 男女共同参画	3.80P	4.39P	△ 0.59
28	↑	30	30 市民交流	3.75P	3.47P	0.28
29	↓	28	8 歴史・文化財	3.70P	3.98P	△ 0.28
30	↓	29	11 食文化	3.70P	3.83P	△ 0.13
31	→	31	18 情報コミュニケーション	2.67P	2.71P	△ 0.04
32	→	32	23 国際交流	1.74P	1.60P	0.14

<満足度の平均スコア>



<満足度の平均スコアランキング>

ランク			項 目	ポイント数		
H22 (今回)	順位 変動	H21 (前回)		H22 (今回)	H21 (前回)	差
1	→	1	14 上下水道	1.87P	1.84P	0.03
2	→	2	8 歴史・文化財	1.47P	1.62P	△ 0.15
3	↑	8	16 地球環境保全	1.17P	-0.02P	1.19
4	↓	3	11 食文化	1.04P	1.32P	△ 0.28
5	↓	4	17 安全・安心	0.74P	0.61P	0.13
6	↓	5	2 健康づくり	0.60P	0.51P	0.09
7	↓	6	9 自然との共生	0.54P	0.37P	0.17
8	↓	7	21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	0.42P	0.24P	0.18
9	→	9	18 情報コミュニケーション	0.21P	-0.12P	0.33
10	↑	12	20 教育	0.18P	-0.29P	0.47
11	→	11	12 伝統文化	0.15P	-0.24P	0.39
12	↓	10	13 公園・緑地	0.09P	-0.21P	0.30
13	↑	17	15 ごみ処理	-0.03P	-0.77P	0.74
14	↑	18	19 子育て	-0.38P	-0.85P	0.47
15	↓	14	22 男女共同参画	-0.38P	-0.62P	0.24
16	↓	13	7 人権・平和	-0.56P	-0.50P	△ 0.06
17	↓	16	10 景観形成	-0.68P	-0.74P	0.06
18	↑	21	1 地域福祉	-1.01P	-1.76P	0.75
19	↓	15	23 国際交流	-1.04P	-0.73P	△ 0.31
20	→	20	5 障害者福祉	-1.24P	-1.32P	0.08
21	↓	19	4 高齢者福祉	-1.27P	-1.21P	△ 0.06
22	→	22	32 広域行政	-1.57P	-2.14P	0.57
23	→	23	6 生活支援	-1.68P	-2.18P	0.50
24	↑	27	3 保健・医療	-1.92P	-2.51P	0.59
25	→	25	24 都市基盤	-2.12P	-2.44P	0.32
26	↓	24	29 住民自治	-2.23P	-2.42P	0.19
27	↓	26	25 産業連携	-2.29P	-2.44P	0.15
28	→	28	30 市民交流	-2.81P	-2.73P	△ 0.08
29	↑	30	28 移住・定住	-3.12P	-3.30P	0.18
30	↓	29	31 行政経営	-3.14P	-3.22P	0.08
31	↑	32	26 産業振興	-3.67P	-3.90P	0.23
32	↓	31	27 観光・交流	-3.90P	-3.32P	△ 0.58

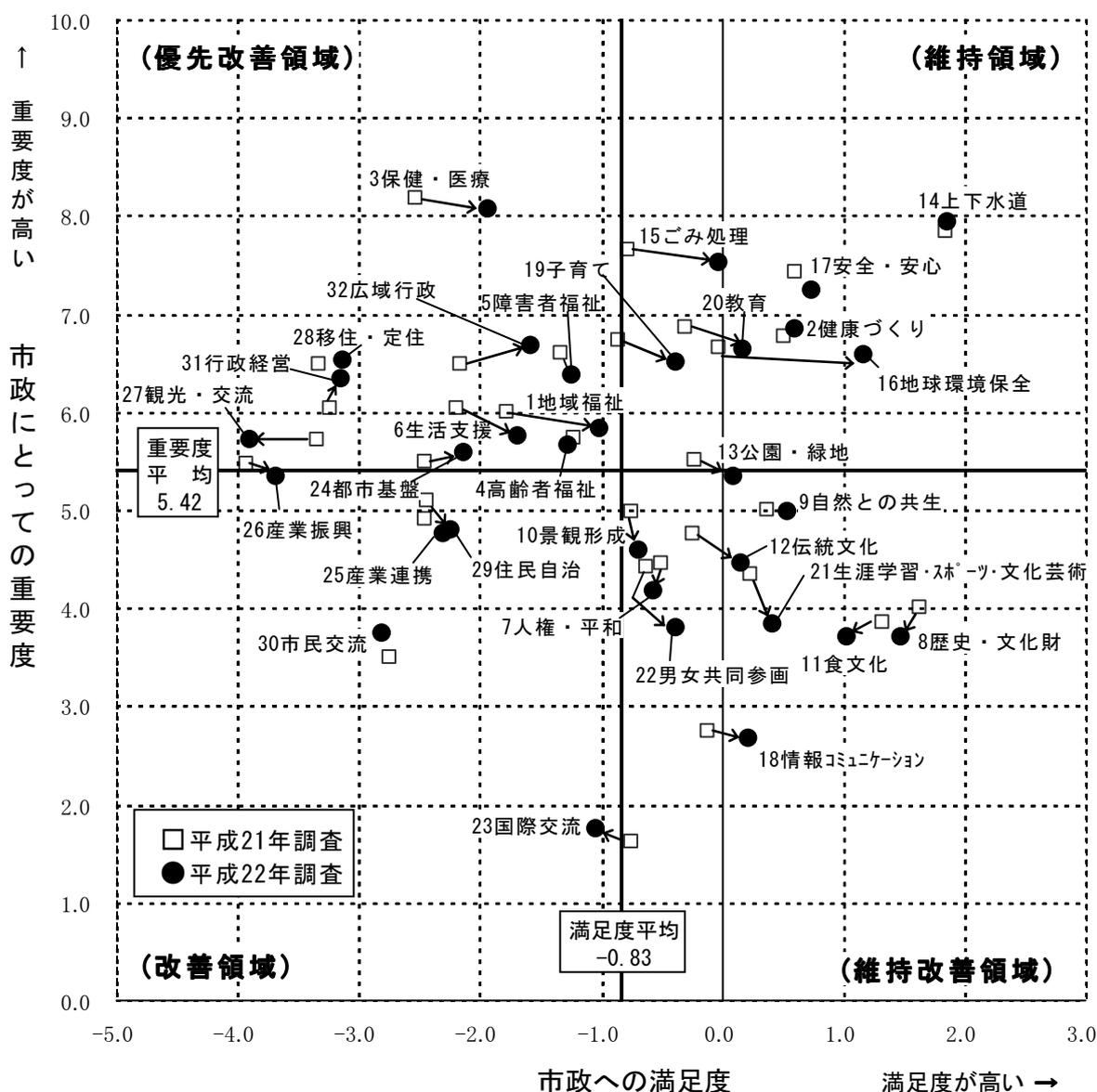
<重要度と満足度の相関>

32項目について、市政にとっての重要度の平均スコアと、市政への満足度の平均スコアの相関を示した。

この図では、より左上にある項目ほど、満足度が低くかつ重要度が高いことになり、今後の市政の重点課題になるものと考えられる。

満足度が低く、重要度が高い項目としては、「保健・医療」、「移住・定住」、「行政経営」、「観光・交流」などがあげられる。

また、満足度が高く、重要度も高い項目としては、「上下水道」、「安全・安心」、「ごみ処理」、「健康づくり」などがあげられる。



## (2) 市政への要望

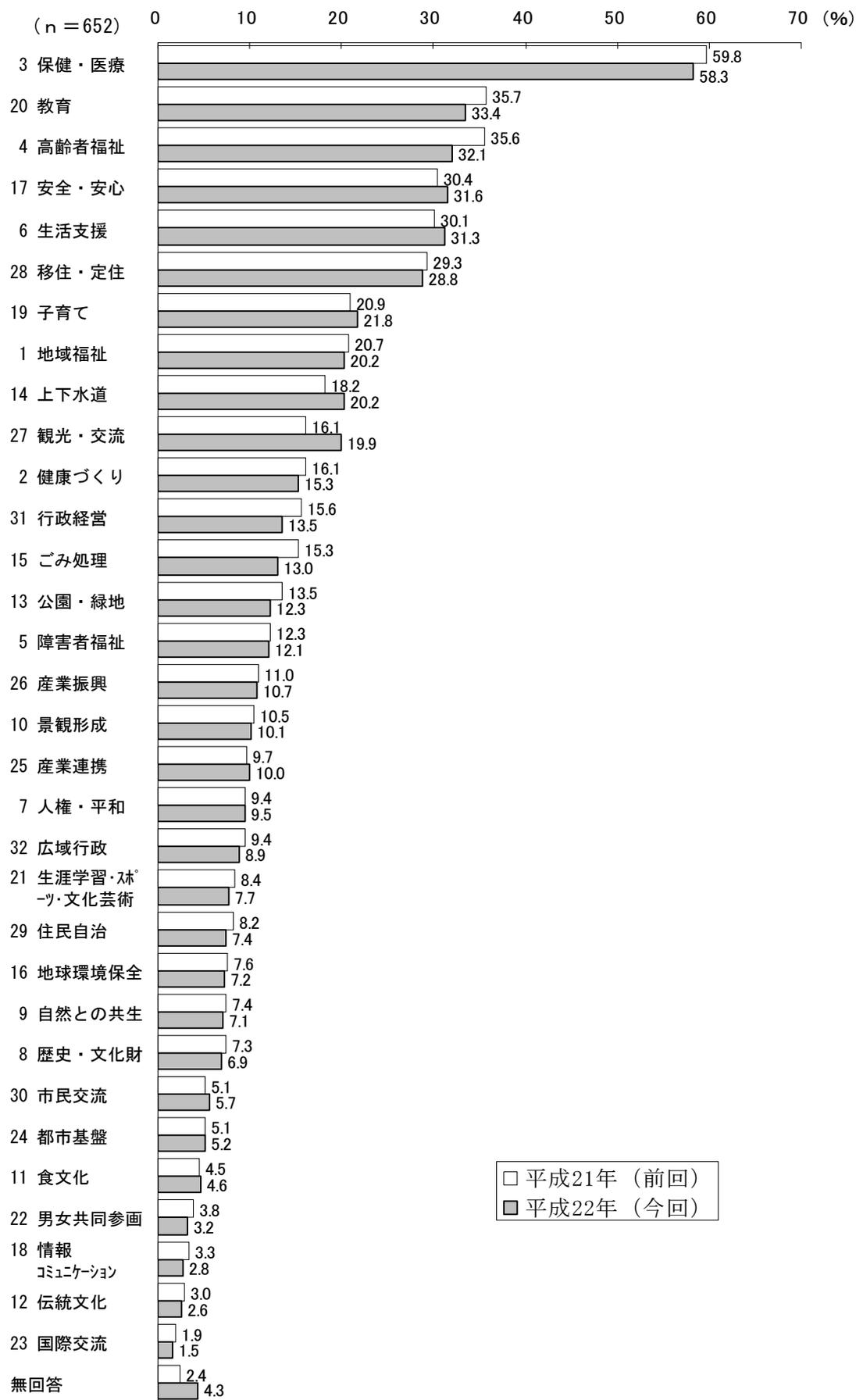
問2 今後、千曲市がより暮らしやすい地域になるためには、特にどのような項目が重要とお考えですか。問1の項目1～32の中から5つまで選び、下の枠の中に番号を記入してください。

特に重要だと思う施策については、昨年と同様に「保健・医療(58.3%)」が5割を超えて最も多かった。次いで、「教育(33.4%)」、「高齢者福祉(32.1%)」、「安全・安心(31.6%)」、「生活支援(31.3%)」、「移住・定住(28.8%)」などの順になっている。

平成21年調査との比較において、増加しているのは、「観光・交流(+3.8%)」、「上下水道(+2.0%)」、「安心・安全(+1.2%)」、「生活支援(+1.2%)」などである。

一方、減少しているのは、「高齢者福祉(-3.5%)」、「教育(-2.3%)」、「ごみ処理(-2.3%)」、「行政経営(-2.1%)」などである。

< 市政への要望 >



性別、年代別にみると、「保健・医療」がすべての性別・年代で第1位になっている。  
 年齢別にみると、「教育」は20代、30代、40代で第2位となっている。「生活支援」は、  
 20代以外の年代で第5位以内となっており、18・19歳と60代では第2位。また、「安全・  
 安心」は30代以外の年代で、第5位以内の項目に入っている。

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位		
全 体 (n=652)	保健・医療 (58.3%)	教育 (33.4%)	高齢者福祉 (32.1%)	安全・安心 (31.6%)	生活支援 (31.3%)		
男 性 (n=280)	保健・医療 (56.8%)	安全・安心 (34.6%)	高齢者福祉 (31.4%)	生活支援 (31.4%)	教育 (30.7%)		
女 性 (n=357)	保健・医療 (59.9%)	教育 (36.7%)	高齢者福祉 (33.1%)	移住・定住 (31.9%)	生活支援 (31.7%)		
18・19歳 (n=12)	保健・医療 (66.7%)	生活支援 (33.3%)	安全・安心 (33.3%)	移住・定住 (33.3%)	高齢者福祉 (25.0%)	公園・緑地 (25.0%)	上下水道 (25.0%)
20 代 (n=37)	保健・医療 (54.1%)	教育 (35.1%)	子育て (32.4%)	移住・定住 (32.4%)	安全・安心 (29.7%)		
30 代 (n=88)	保健・医療 (61.4%)	教育 (47.7%)	移住・定住 (40.9%)	生活支援 (35.2%)	子育て (33.0%)		
40 代 (n=101)	保健・医療 (65.3%)	教育 (36.6%)	安全・安心 (35.6%)	移住・定住 (33.7%)	生活支援 (29.7%)		
50 代 (n=101)	保健・医療 (55.4%)	安全・安心 (40.6%)	高齢者福祉 (35.6%)	移住・定住 (33.7%)	生活支援 (31.7%)		
60 代 (n=178)	保健・医療 (55.6%)	生活支援 (34.3%)	教育 (33.1%)	高齢者福祉 (32.6%)	安全・安心 (32.0%)		
70歳以上 (n=126)	保健・医療 (57.9%)	高齢者福祉 (42.1%)	安全・安心 (29.4%)	教育 (27.8%)	生活支援 (26.2%)		

注) 18・19歳では表示以外に、5位と同率(25.0%)で「ごみ処理」「子育て」「教育」「都市基盤」「観光・交流」の5項目がある。

### (3) 市政に対する不満

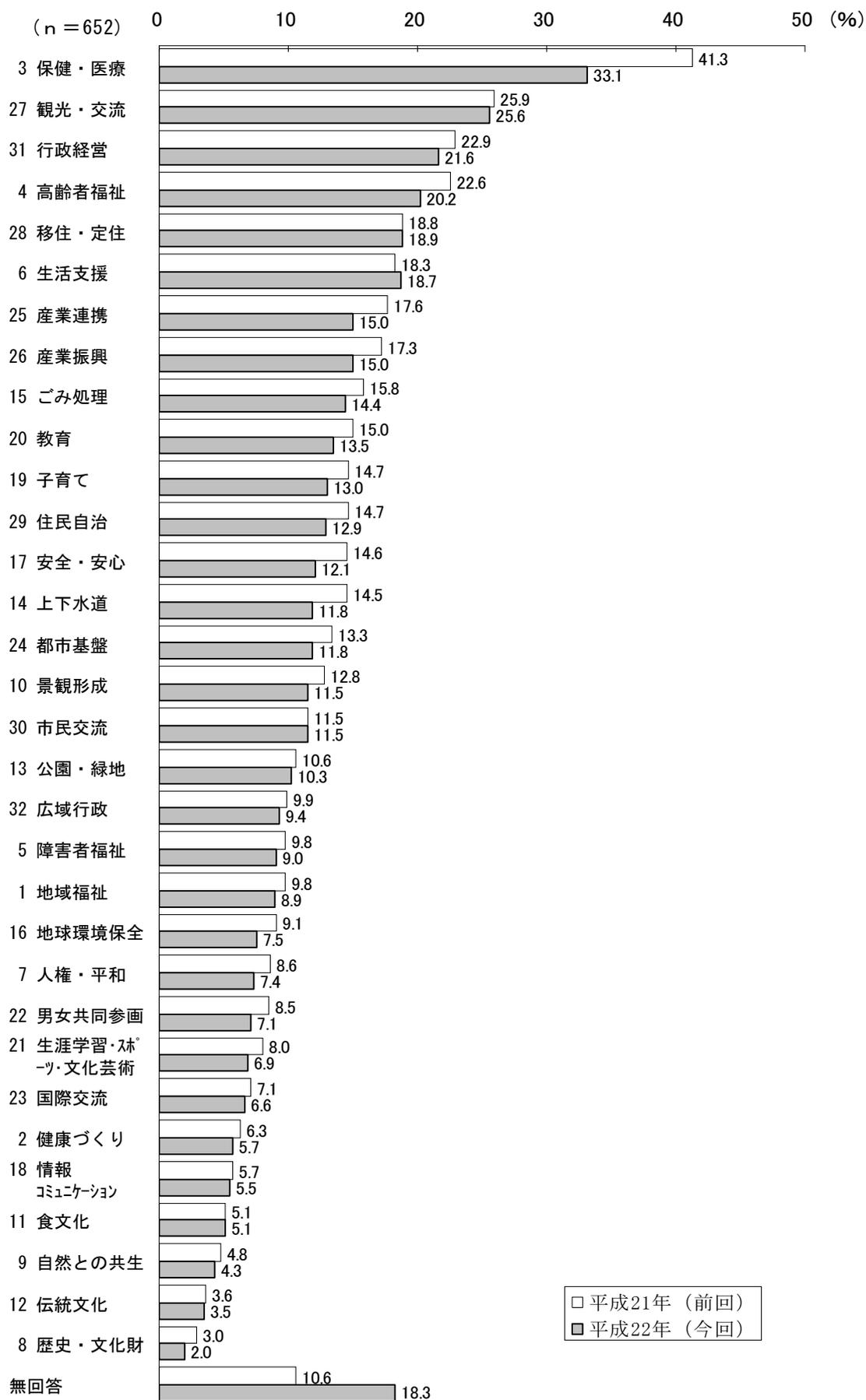
問3 現状で、特に不満を感じている項目を問2同様5つ選び、下の枠の中に番号を記入してください。

特に不満を感じている施策については、昨年と同様「保健・医療(33.1%)」が最も多く、次いで、「観光・交流(25.6%)」、「行政経営(21.6%)」、「高齢者福祉(20.2%)」、「移住・定住(18.9%)」、「生活支援(18.7%)」などの順となっている。

平成21年調査結果と比較すると、増加しているのは、「生活支援(+0.4%)」、「移住・定住(+0.1%)」の2項目である。

一方、減少しているのは、「保健・医療(-8.2%)」、「上下水道(-2.7%)」、「産業連携(-2.6%)」、「安全・安心(-2.5%)」などとなっている。

< 市政に対する不満 >



性別にみると、男女とも第1位は「保健・医療」となっている。

年齢別にみると、20代から60代ではいずれも「保健・医療」が第1位となっている。18歳・19歳では「ごみ処理」と「市民交流」が同率で第1位、70代では「高齢者福祉」が第1位である。また、20代、30代、40代と60代、70歳以上においては、いずれも「観光・交流」が第2位であった。なお、50代の第2位は「高齢者福祉」となっている。

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位		
全 体 (n=652)	保健・医療 (33.1%)	観光・交流 (25.6%)	行政経営 (21.6%)	高齢者福祉 (20.2%)	移住・定住 (18.9%)		
男 性 (n=280)	保健・医療 (31.8%)	行政経営 (27.5%)	観光・交流 (23.9%)	移住・定住 (21.1%)	生活支援 (18.6%)		
女 性 (n=357)	保健・医療 (40.5%)	観光・交流 (24.9%)	高齢者福祉 (22.2%)	生活支援 (21.3%)	移住・定住 (18.8%)		
18・19 歳 (n=12)	ごみ処理 (41.7%)	市民交流 (41.7%)	子育て (33.3%)	都市基盤 (33.3%)	生活支援 (25.0%)	生涯 (25.0%)	行政経営 (25.0%)
20 代 (n=37)	保健・医療 (35.1%)	観光・交流 (32.4%)	生活支援 (21.6%)	ごみ処理 (21.6%)	都市基盤 (21.6%)		
30 代 (n=88)	保健・医療 (45.5%)	観光・交流 (28.4%)	生活支援 (25.0%)	移住・定住 (22.7%)	教育 (21.6%)	行政経営 (21.6%)	
40 代 (n=101)	保健・医療 (44.6%)	観光・交流 (28.7%)	行政経営 (24.8%)	産業振興 (21.8%)	移住・定住 (21.8%)		
50 代 (n=101)	保健・医療 (39.6%)	高齢者福祉 (26.7%)	観光・交流 (24.8%)	移住・定住 (23.8%)	産業振興 (21.8%)	行政経営 (21.8%)	
60 代 (n=178)	保健・医療 (28.7%)	観光・交流 (27.0%)	高齢者福祉 (23.6%)	行政経営 (22.5%)	産業振興 (18.0%)		
70歳以上 (n=126)	高齢者福祉 (21.4%)	観光・交流 (19.8%)	保健・医療 (17.5%)	行政経営 (17.5%)	生活支援 (16.7%)		

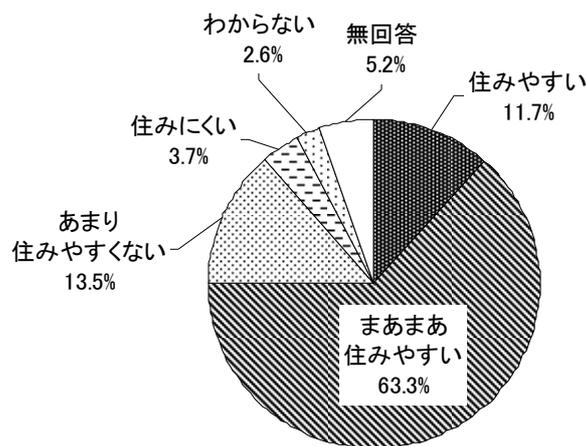
#### (4) 住みやすさ

問4 千曲市の住みやすさについて、どうお感じですか。あなたの実感に近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

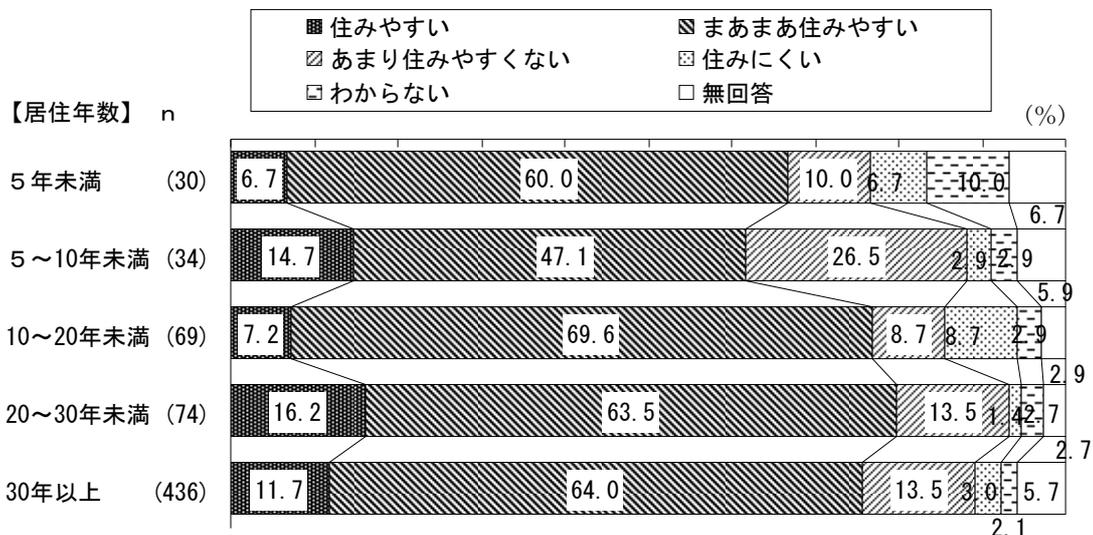
住みやすさについては、「住みやすい(11.7%)」と「まあまあ住みやすい(63.3%)」の2つを合わせた“住みやすい(75.0%)”が7割を超えている。「あまり住みやすくない(13.5%)」と「住みにくい(3.7%)」の2つを合わせた“住みにくい(17.2%)”は2割近くである。

平成21年調査結果と比較すると、住みやすいが-0.1%、まあまあ住みやすいが-2.2%、あまり住みやすくないが-0.1%、住みにくいが+0.3%となっている。

居住年数別では、いずれも「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」の合計が6割以上を占めている。



(n=652)



## (5) 市の広報活動

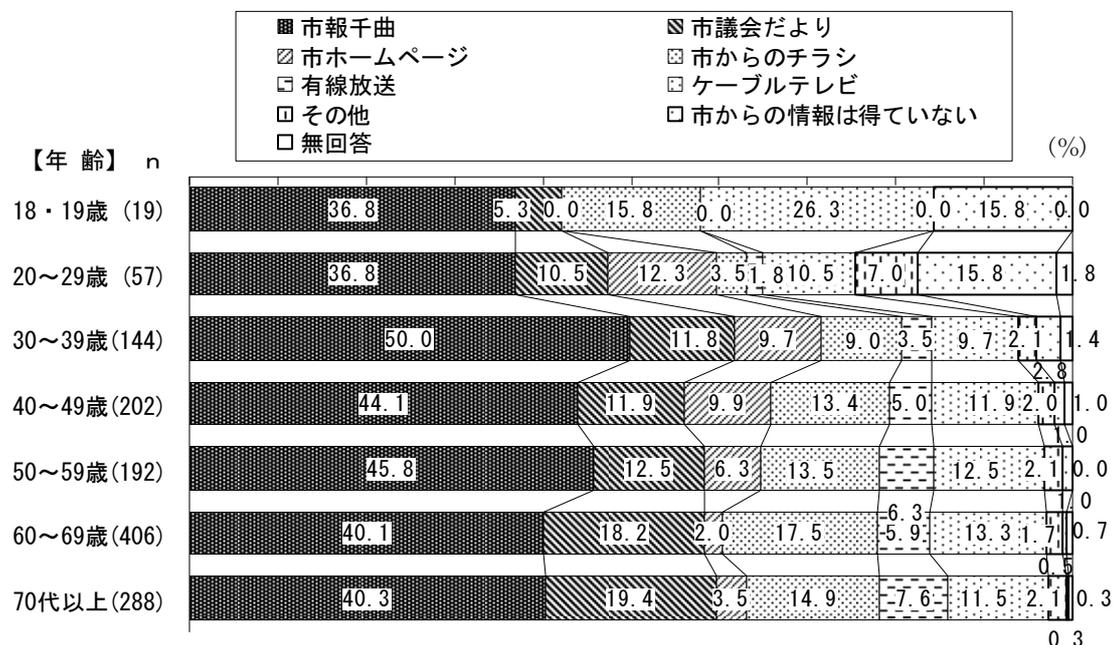
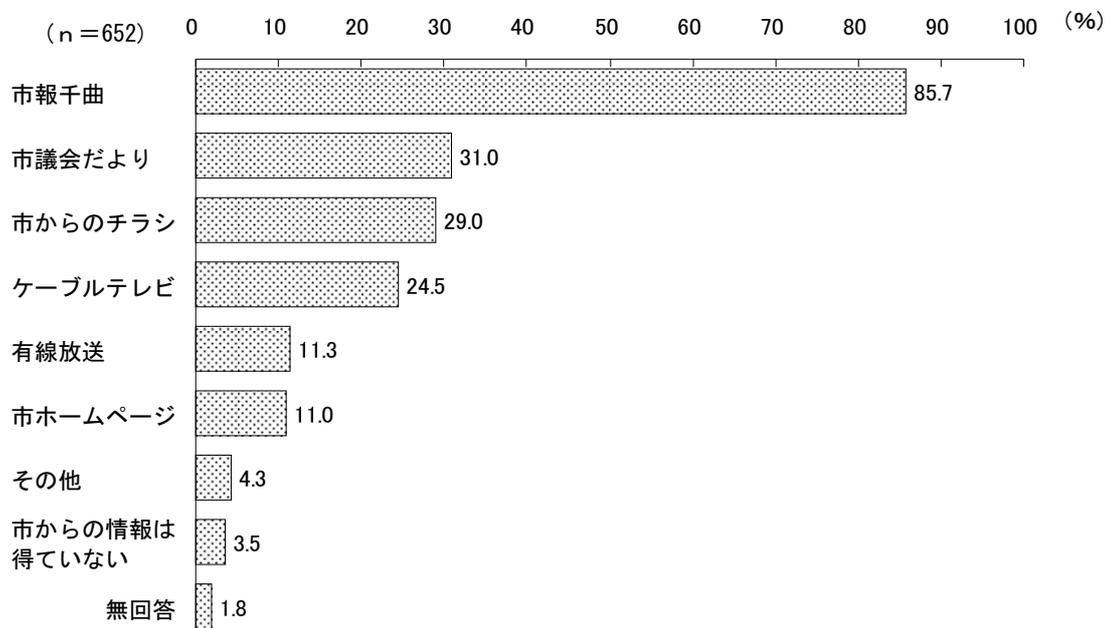
<千曲市の情報入手方法>

問5 千曲市からの情報はどこから得ていますか。(複数回答可)

千曲市からの情報は、「市報千曲」が85.7%と8割を超えて特に多くなっている。次いで、「市議会だより(31.0%)」、「市からのチラシ(29.0%)」の順になっている。

年齢別でみると、全ての年代で「市報千曲」が最も多い。「市議会だより」及び「市からのチラシ」は年齢が上がるほど多くなっている。

平成21年調査結果と比較すると、最も増えたのは、「市ホームページ(+3.3%)」である。一方、最も減ったのは「市からのチラシ(-3.6%)」である。

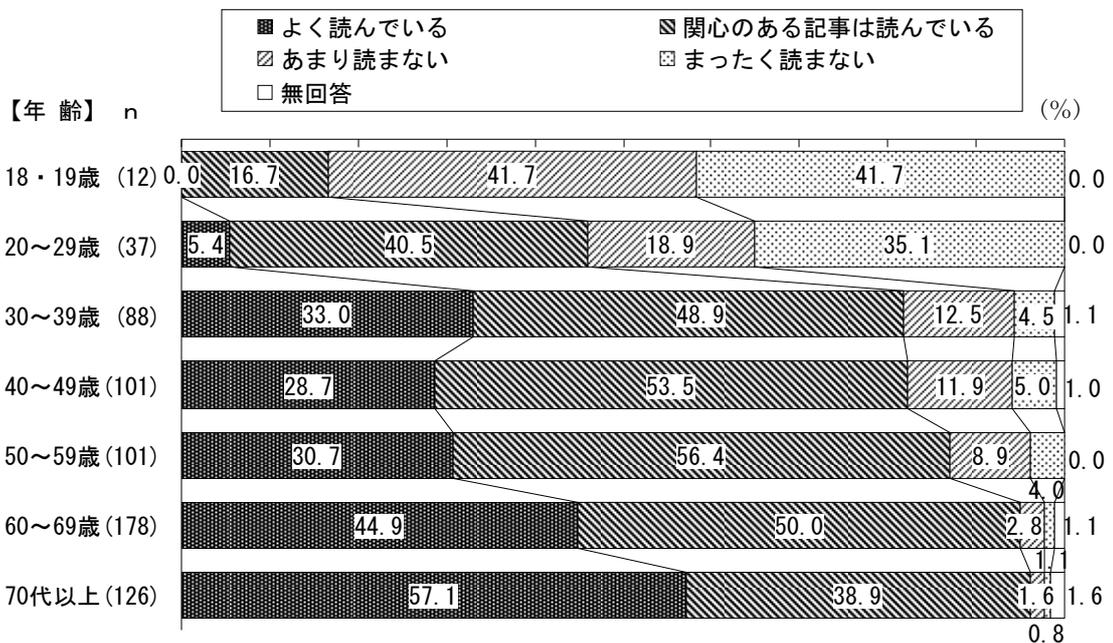
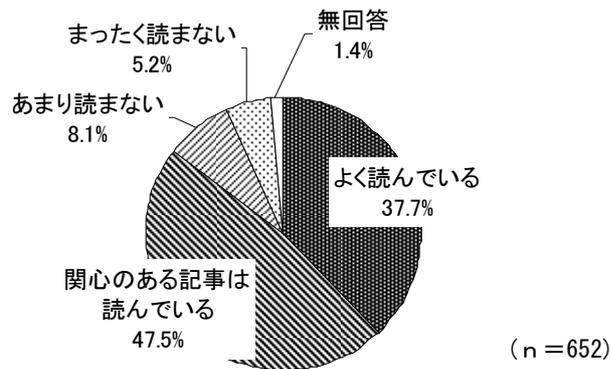


<市報千曲>

問6 千曲市の広報誌『市報千曲』は読んでいますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

『市報千曲』は、「よく読んでいる」が37.7%、「関心のある記事は読んでいる」が47.5%、「あまり読まない」が8.1%、「まったく読まない」が5.2%となっている。

年齢別では、「よく読んでいる」は年齢が上がるほど多くなっている。「よく読んでいる」と「関心のある記事は読んでいる」の合計が8割を超えたのは、「30～39歳」、「40～49歳」、「50～59歳」、「60～69歳」、「70代以上」。一方「18・19歳」、「20～29歳」では、「よく読んでいる」が1割未満となっている。

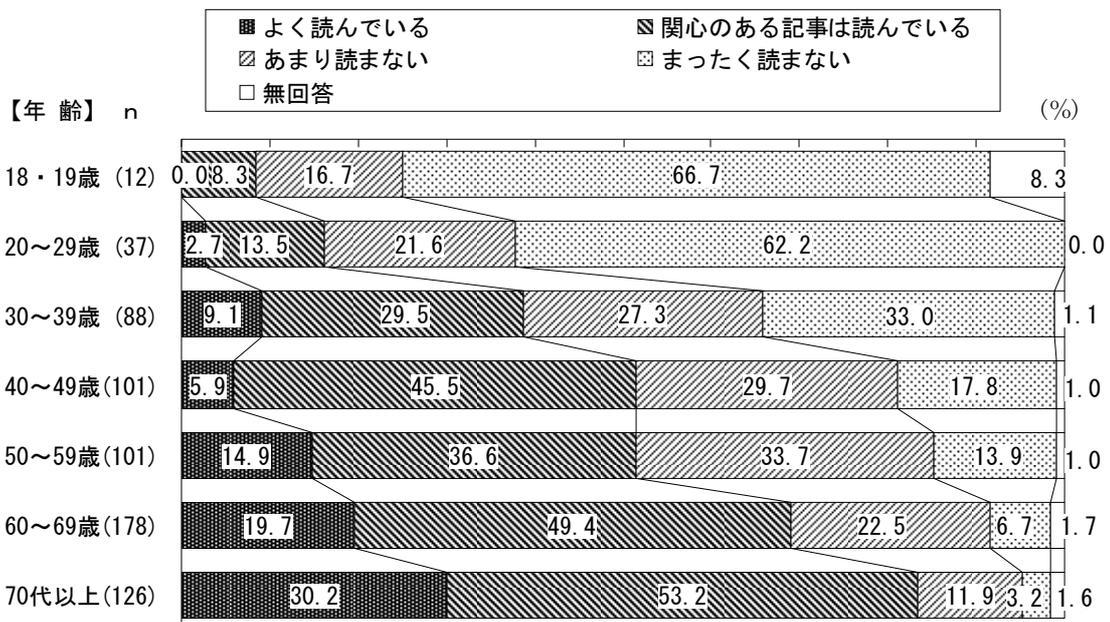
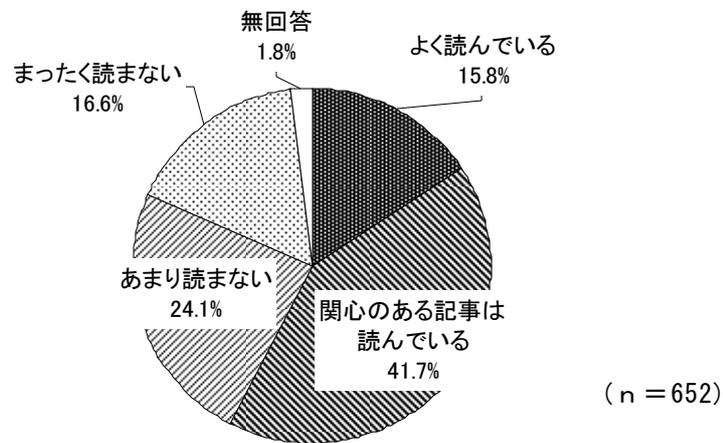


<市議会だより>

問7 千曲市の議会報『市議会だより』は読んでいますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

『市議会だより』は、「よく読んでいる」が15.8%、「関心のある記事は読んでいる」が41.7%、「あまり読まない」が24.1%、「まったく読まない」が16.6%となっている。

年齢別では、「よく読んでいる」と「関心のある記事は読んでいる」の2つを合わせた“読んでいる”は年齢が上がるほど多く、「あまり読まない」と「まったく読まない」の2つを合わせた“読まない”は年齢が下がるほど多くなっている。

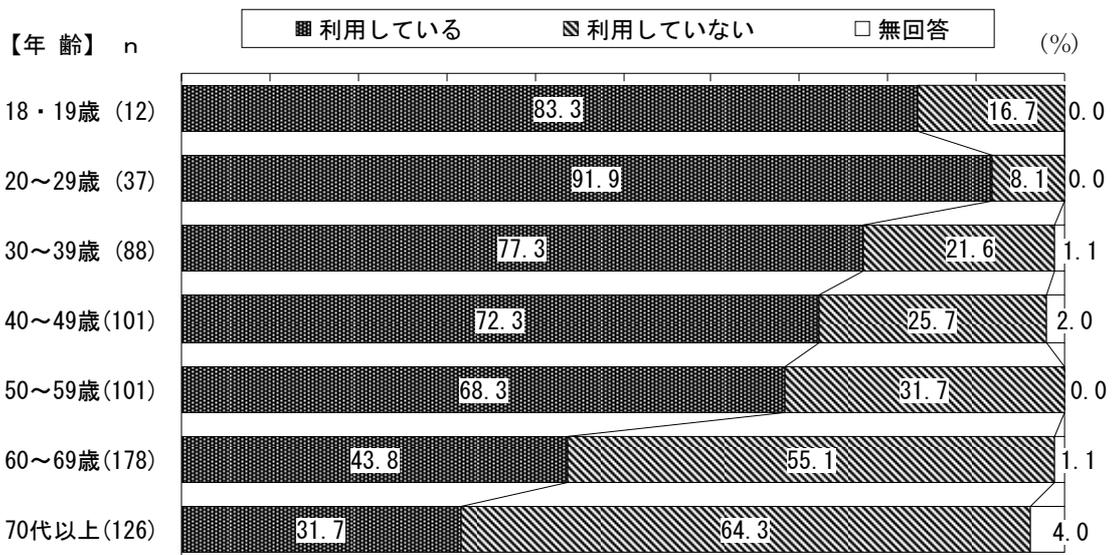
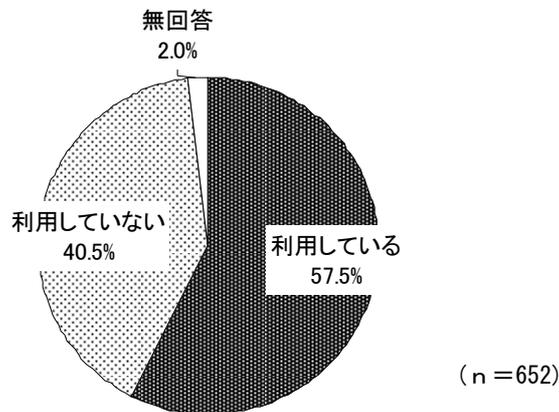


<インターネット>

問8 あなた（家族を含めて）は、インターネットを利用していますか。どちらか1つ選んで番号に○をつけてください。

家族を含めたインターネットの利用は、「利用している」が57.5%、「利用していない」が40.5%となっている。平成21年調査結果に比べて「利用している」は3.4%増え、「利用していない」は3.8%減っている。

年齢別では、「利用している」は年齢が下がるほど多く、「利用していない」は年齢が上がるほど多い。「利用している」が最も多いのは「20～29歳(91.9%)」、「利用している」が最も少ないのは「70代以上(31.7%)」となっている。

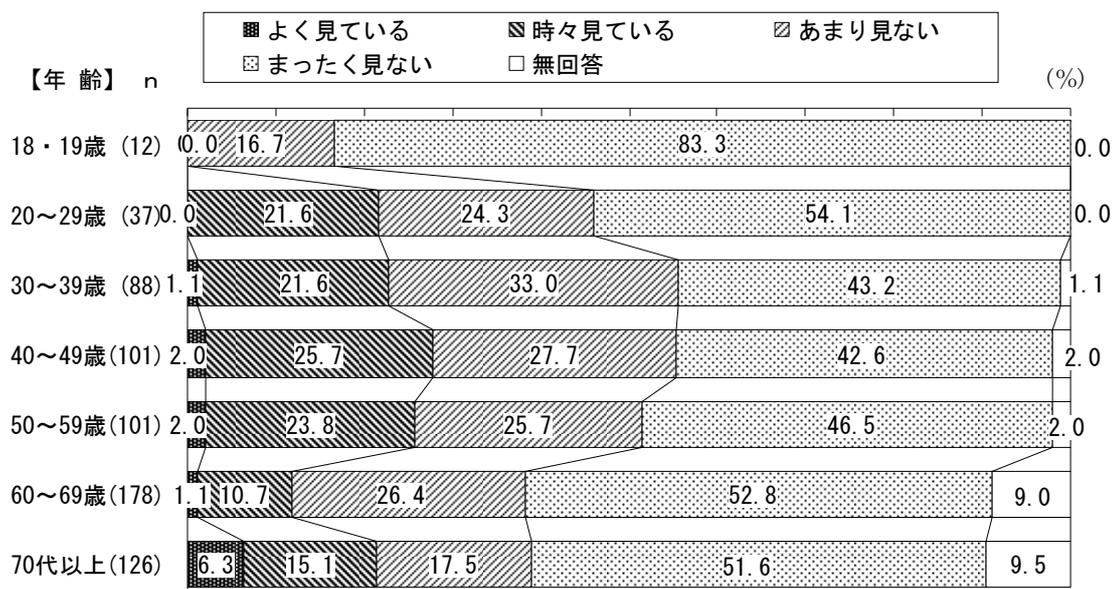
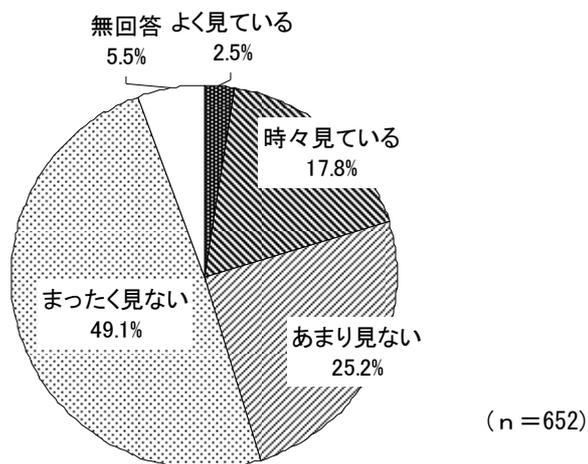


<千曲市のホームページ>

問9 千曲市のホームページは見ていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

千曲市のホームページは、「よく見ている」が2.5%、「時々見ている」が17.8%、「あまり見ない」が25.2%、「まったく見ない」が49.1%となっている。

年齢別では、「よく見ている」と「時々見ている」の2つを合わせた“見ている”は「40～49歳(27.7%)」が最も多く、次いで、「50～59歳(25.8%)」、「30～39歳(22.7%)」の順となっている。「あまり見ない」と「まったく見ない」の2つを合わせた“見ない”は「18・19歳(100%)」が最も多く、次いで、「60～69歳(79.2%)」、「20～29歳(78.4%)」などの順となっている。

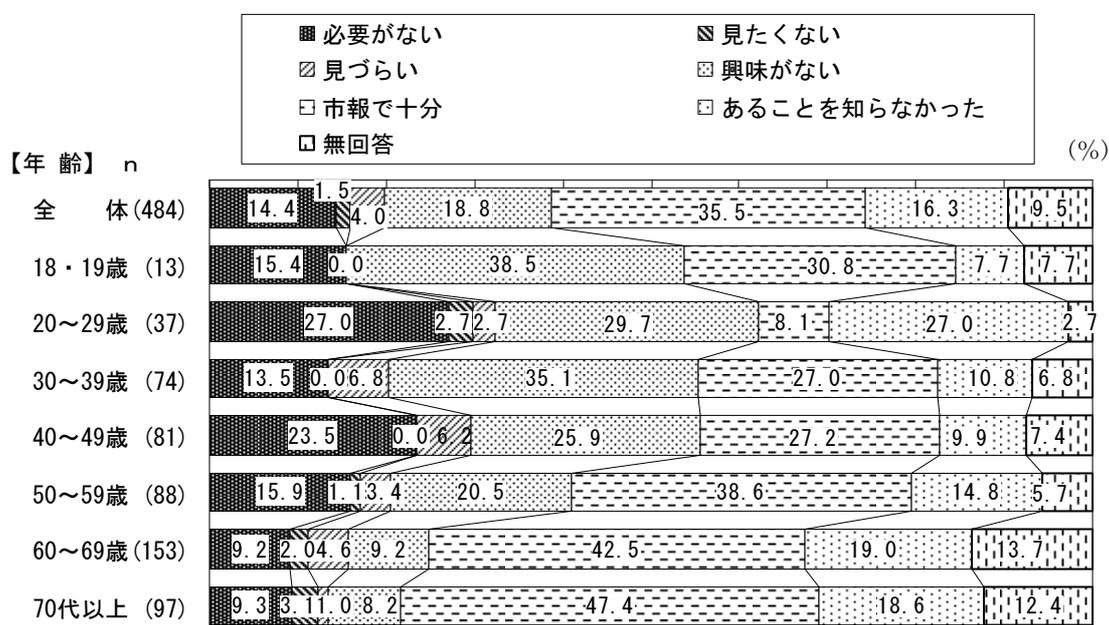
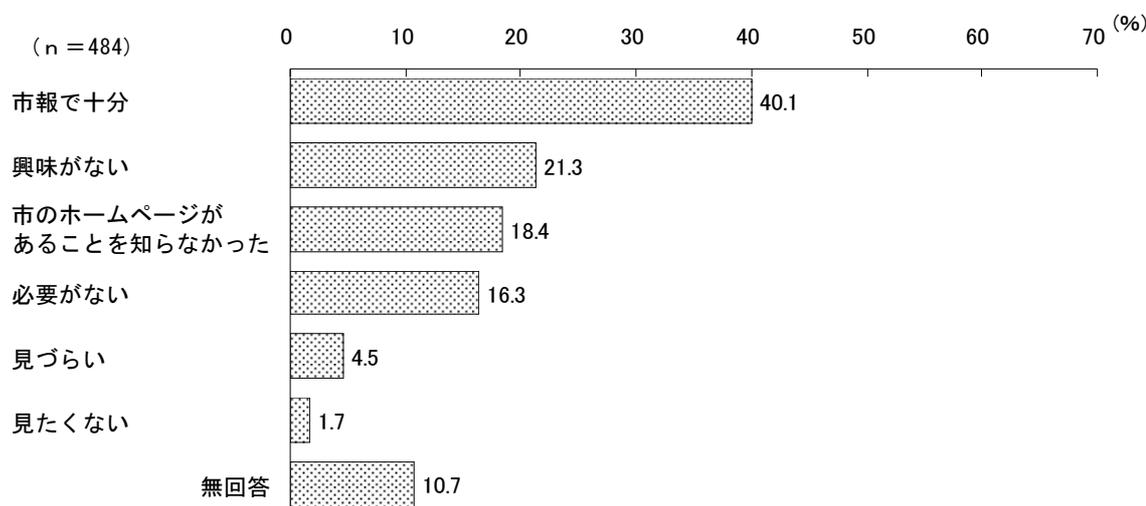


<千曲市のホームページを見ない理由>

問10 市のホームページは毎日更新していますが、問9で「3 あまり見ない」「4 まったく見ない」理由をお聞かせください。（複数回答可）

千曲市のホームページを見ない理由は、「市報で十分」が40.1%、「興味がない」が21.3%、「市のホームページがあることを知らなかった」が18.4%、「必要がない」が16.3%となっている。

年齢別でみると、最も多い理由が「市報で十分」となった年代は、「70代以上(47.4%)」、「60～69歳(42.5%)」、「50～59歳(38.6%)」、「40～49歳(27.2%)」である。一方、最も多い理由が「興味がない」となった年代は、「18・19歳(38.5%)」、「30～39歳(35.1%)」、「20～29歳(29.7%)」である。



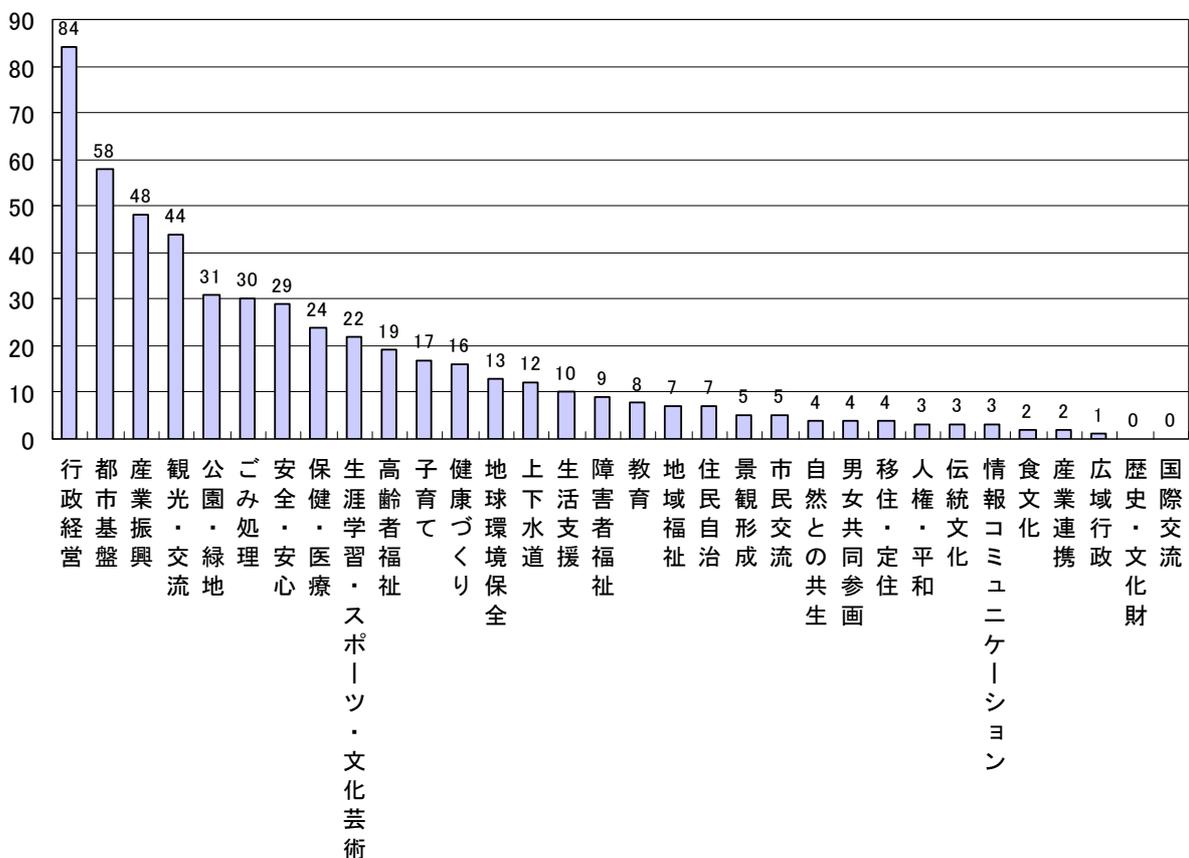
## (6) まちづくり自由意見

これまでお聞きしたことを含めて、千曲市のまちづくりに対するご意見やご提案がありましたらご自由にお書きください。できれば、テーマなどを付していただくと幸いです。

自由意見の内容を大まかに分類すると、『行政経営』に関する意見が84件と最も多く、その内訳を見ると、「市職員(18件)」、「市政全般(17件)」などが特に多かった。

この他、大分類では、「道路整備」などの『都市基盤』についての意見が58件、「まちの賑わい」などの『産業振興』についての意見が48件、「温泉」などの『観光・交流』についての意見が44件であった。小分類では、『都市基盤』の「道路整備」が23件と最も多く、次いで、『保健・医療』の「医療機関」が22件、『都市基盤』の「循環バス」が19件、『公園・緑地』の「公園整備」が18件などの順となっている。

平成21年調査結果と比較すると、意件数が増えたのは「まちの賑わい」などの『産業振興(+2.4%)』、「温泉」などの『観光・交流(+1.9%)』、「各種検診」などの『健康づくり(+1.3%)』となっている。



大分類	小分類	意見数	割合	大分類	小分類	意見数	割合	
31 行政経営	市職員	18		19 子育て	支援体制	8		
	市政全般	17			その他	4		
	税金	9			保育園	3		
	議会	7			児童館	1		
	市民満足度調査	7			子育て支援センター	1	(3.2%)	
	その他	7			計	17	3.2%	
	広報・広聴	6			02 健康づくり	各種検診	7	
	市庁舎	5				予防接種	3	
	地域間格差	5				その他	3	
	行財政改革	3	(21.1%)			温泉	2	
計	84	16.0%	啓発・普及	1		(1.8%)		
24 都市基盤	道路整備	23		計	16	3.1%		
	循環バス	19		16 地球環境保全	環境美化	5		
	新幹線新駅	11			その他	4		
	交通全般	3			野焼き	3		
駅	2	(12.4%)	温暖化対策		1	(2.3%)		
計	58	11.1%	計	13	2.5%			
26 産業振興	まちなりの賑わい	15		14 上下水道	下水道整備	9		
	農林業振興	9			その他	2		
	企業誘致	7			上水道整備	1	(2.2%)	
	雇用対策	6		計	12	2.3%		
	荒廃農地	5		06 生活支援	福祉医療	4		
	その他	4			老人保健・介護保険	3		
	後継者	1	(6.8%)		生活保護	2		
全般	1		国民健康保険		1	(3.0%)		
計	48	9.2%	計	10	1.9%			
27 観光・交流	温泉	18		05 障害者福祉	その他	6		
	その他	14			自立支援	3	(1.2%)	
	PR	5		計	9	1.7%		
	あんず	3		20 教育	学校教育	3		
	観光地整備	2			その他	3		
	観光産業	1			通学路	2	(1.6%)	
	全般	1	(6.5%)	計	8	1.5%		
計	44	8.4%	01 地域福祉	民生委員	3			
13 公園・緑地	公園整備	18			ボランティア	2		
	街路樹	6			その他	2	(0.9%)	
	その他	6		計	7	1.3%		
	花いっぱい運動	1	(5.0%)	29 住民自治	市民参画・協働	5		
計	31	5.9%	その他		2	(2.7%)		
15 ごみ処理	ごみ袋	9		計	7	1.3%		
	不法投棄	5		10 景観形成	市街地景観	4		
	分別	4			その他	1	(1.4%)	
	その他	4		計	5	1.0%		
	収集所	3		30 市民交流	市民まつり	3		
	焼却施設	3			イベント	1		
	生ごみ	1			その他	1	(2.4%)	
	ごみ当番	1	(6.6%)	計	5	1.0%		
計	30	5.7%	09 自然との共生	千曲川の保全	2			
17 安全・安心	防犯灯	8			その他	2	(1.8%)	
	その他	6		計	4	0.8%		
	歩道整備	4		22 男女共同参画	女性登用	3		
	屋外告知放送	3			その他	1	(0.0%)	
	除雪	3		計	4	0.8%		
	防災	2		28 移住・定住	住みたいまち	3		
	交通安全	2			その他	1	(0.9%)	
	交通全般	1	(4.5%)	計	4	0.8%		
計	29	5.5%	07 人権・平和	人権	3	(0.0%)		
03 保健・医療	医療機関	22			計	3	0.6%	
	その他	2	(3.4%)	12 伝統文化	伝統行事	3	(0.1%)	
計	24	4.6%	計		3	0.6%		
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	8		18 情報コミュニケーション	その他	3	(0.4%)	
	生涯学習	5			計	3	0.6%	
	文化芸術	5		11 食文化	その他	2	(0.3%)	
	おおとりプラザ	2			計	2	0.4%	
	その他	2	(3.8%)	25 産業連携	地域ブランド	1		
計	22	4.2%	その他		1	(0.5%)		
04 高齢者福祉	施設	7		計	2	0.4%		
	その他	6		32 広域行政	合併	1	(0.1%)	
	生きがい対策	5			計	1	0.2%	
	介護	1	(2.8%)	総計	(740)			
計	19	3.6%		524				

( ) : 前回(平成21年)数値